『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			109		110		111		112	
出力制御内容	発　信　日		10月24日(土)17時頃 （前日指示）	10月25日(日)実績 （速報）	10月31日(土)11時頃 （当日指示）	10月31日(土)実績 （速報）	10月31日(土)17時頃 （前日指示）	11月1日(日)実績 （速報）		
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		10月25日(日) 10時30分～14時30分	10月25日(日) 10時30分～13時30分	10月31日(土) 10時57分～11時40分	10月31日(土) 10時57分～11時40分	11月1日（日） 9時00分～13時30分	11月1日(日) 9時00分～13時30分		
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		11時30分 ～ 12時00分	12時00分 ～ 12時30分	11時00分 ～ 11時30分	11時00分 ～ 11時30分	11時00分 ～ 11時30分	11時00分 ～ 11時30分		
	バイオマス出力制御量(注2)		3.7	4.4	0.0	0.0	3.7	4.4		
	太陽光・風力出力制御量		0※～16.6	—	14.5	14.5	0※～46.1	—		
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	260.6	261.4	282.8	299.6	280.0	318.6		
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	46.5	34.4	46.8	42.4	46.3	43.4		
	連系線潮流(注5)	③	32.0	31.0	▲ 5.8	▲ 0.6	▲ 5.0	▲ 2.4		
	小　計		339.1	326.8	323.8	341.4	321.3	359.6		
	供給力(注6)	④	359.4	331.2	338.3	355.9	371.1	364.0		
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(267.5)	(200.7)	(234.3)	(228.7)	(280.6)	(257.0)		
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	20.3	4.4	14.5	14.5	49.8	4.4		

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			105		106		107		108	
出力制御内容	発　信　日		10月14日(水)17時頃 （前日指示）	10月15日(木)実績 （速報）	10月16日(金)17時頃 （前日指示）	10月17日(土)実績 （速報）	10月17日(土)17時頃 （前日指示）	10月18日(日)実績 （速報）	10月21日(水)17時頃 （前日指示）	10月22日(木)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		10月15日(木) 9時00分～14時00分	10月15日(木) 9時00分～14時00分	10月17日(土) 9時00分～14時30分	10月17日(土) 9時00分～14時30分	10月18日（日） 9時30分～13時30分	10月18日(日) 9時30分～13時30分	10月22日（木） 10時00分～14時00分	10月22日(木) 10時00分～14時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	11時00分 ～ 11時30分	13時00分 ～ 13時30分	11時00分 ～ 11時30分	11時30分 ～ 12時00分	13時00分 ～ 13時30分	12時00分 ～ 12時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		4.4	5.2	2.5	3.3	2.5	3.3	3.6	4.3
	太陽光・風力出力制御量		0※～40.2	17.5	0※～45.5	11.4	0※～11.9	13.2	0※～7.4	―
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	296.4	313.2	279.6	291.4	259.6	264.4	320.7	348.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	47.0	41.2	47.0	43.6	47.0	43.0	46.5	22.0
	連系線潮流(注5)	③	16.3	▲ 0.3	4.2	▲ 0.3	13.0	▲ 2.4	12.7	32.7
	小　計		359.7	354.1	330.8	334.7	319.6	305.0	379.9	402.9
	供給力(注6)	④	404.3	376.8	378.8	349.4	334.0	321.5	390.9	407.2
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(306.6)	(271.2)	(294.3)	(216.9)	(237.4)	(221.6)	(257.7)	(231.9)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	44.6	22.7	48.0	14.7	14.4	16.5	11.0	4.3

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			101		102		103		104	
出力制御内容	発　信　日		10月7日(水)17時頃 （前日指示）	10月8日(木)実績 （速報）	10月8日(木)17時頃 （前日指示）	10月9日(金)実績 （速報）	10月9日(金)17時頃 （前日指示）	10月10日(土)実績 （速報）	10月10日(土)17時頃 （前日指示）	10月11日(日)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		10月8日(木) 8時30分～14時30分	10月8日(木) 8時30分～14時30分	10月9日(金) 9時00分～13時30分	10月9日(金) 9時00分～13時30分	10月10日（土） 9時30分～13時30分	10月10日(土) 9時30分～13時30分	10月11日（日） 10時00分～13時30分	10月11日(日) 10時00分～13時30分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		11時00分 ～ 11時30分	12時30分 ～ 13時00分	11時00分 ～ 11時30分	10時00分 ～ 10時30分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	12時30分 ～ 13時00分	11時00分 ～ 11時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		3.0	3.8	3.0	3.8	4.4	5.2	4.5	5.3
	太陽光・風力出力制御量		0※～45.9	22.7	0※～20.2	—	0※～9.3	—	0※～4.9	—
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	318.5	317.8	328.4	338.4	286.7	290.4	255.6	273.8
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	11.3	10.0	11.3	27.0	47.0	41.2	47.0	41.2
	連系線潮流(注5)	③	17.6	6.5	▲ 6.0	2.7	▲ 3.0	▲ 3.3	10.4	▲ 2.9
	小　計		347.4	334.3	333.7	368.1	330.7	328.3	313.0	312.1
	供給力(注6)	④	396.3	360.8	356.9	371.9	344.4	333.5	322.4	317.4
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(293.7)	(251.3)	(258.2)	(216.3)	(249.0)	(223.3)	(226.6)	(218.6)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	48.9	26.5	23.2	3.8	13.7	5.2	9.4	5.3

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			97		98		99		100	
出力制御内容	発　信　日		10月2日(金)17時頃 (前日指示)	10月3日(土)実績 (速報)	10月3日(土)17時頃 (前日指示)	10月4日(日)実績 (速報)	10月5日(月)17時頃 (前日指示)	10月6日(火)実績 (速報)	10月6日(火)17時頃 (前日指示)	10月7日(水)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		10月3日(土) 8時00分～14時30分	10月3日(土) 8時00分～14時30分	10月4日(日) 7時30分～15時00分	10月4日(日) 7時30分～15時00分	10月6日（火） 10時00分～13時30分	10月6日(火) 10時00分～13時30分	10月7日（水） 9時30分～14時30分	10月7日(水) 9時30分～14時30分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時30分 ～ 13時00分	9時00分 ～ 9時30分	10時00分 ～ 10時30分	10時30分 ～ 11時00分	12時30分 ～ 13時00分	12時30分 ～ 13時00分	12時00分 ～ 12時30分	12時30分 ～ 13時00分
	バイオマス出力制御量(注2)		4.4	5.2	4.5	5.3	4.4	5.2	4.4	5.1
	太陽光・風力出力制御量		0※～21.4	—	0※～29.5	—	0※～16.2	—	0※～17.8	12.5
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	266.5	313.8	259.5	281.4	295.3	322.2	301.6	316.0
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	21.5	0.0	33.5	19.6	21.5	9.4	21.5	10.8
	連系線潮流(注5)	③	▲ 3.0	3.4	31.2	29.1	24.4	28.7	36.0	29.9
	小　計		285.0	317.2	324.2	330.1	341.2	360.3	359.1	356.7
	供給力(注6)	④	310.8	322.4	358.2	335.4	361.8	365.5	381.3	374.3
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(213.9)	(175.6)	(267.3)	(229.1)	(266.6)	(229.0)	(277.7)	(264.1)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	25.8	5.2	34.0	5.3	20.6	5.2	22.2	17.6

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			93		94		95		96	
出力制御内容	発　信　日		9月25日(金)17時頃（前日指示）	9月26日(土)実績（速報）	9月29日(火)17時頃（前日指示）	9月30日(水)実績（速報）	9月30日(水)17時頃（前日指示）	10月1日(木)実績（速報）	10月1日(木)17時頃（前日指示）	10月2日(金)実績（速報）
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間		9月26日(土) 9時30分～14時00分	9月26日(土) 9時30分～14時00分	9月30日(水) 10時00分～13時00分	9月30日(水) 10時00分～13時00分	10月1日（木） 12時00分～14時00分	10月1日(木) 12時00分～14時00分	10月2日（金） 8時00分～14時30分	10月2日(金) 8時00分～14時00分
	最大余剰電力(注1)発生時刻		12時30分 ～ 13時00分	10時30分 ～ 11時00分	12時00分 ～ 12時30分	11時00分 ～ 11時30分	12時30分 ～ 13時00分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	12時30分 ～ 13時00分
	バイオマス出力制御量(注2)		6.7	7.5	1.5	2.3	1.5	2.3	4.4	5.2
	太陽光・風力出力制御量		0※～7.4	—	—	—	—	—	0※～45.7	—
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	262.4	302.2	309.3	340.0	301.7	325.0	301.8	322.8
	大容量蓄電池の充電・揚水運転(注4)	②	21.5	0.0	23.5	21.8	23.5	0.2	23.5	27.8
	連系線潮流(注5)	③	34.0	33.7	2.2	▲ 1.7	▲ 4.8	▲ 3.4	37.0	21.7
	小　計		317.9	335.9	335.0	360.1	320.4	321.8	362.3	372.3
	供給力(注6)	④	332.0	343.4	336.5	362.4	321.9	324.1	412.4	377.5
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力 出力		(241.5)	(210.2)	(238.4)	(241.3)	(222.1)	(162.2)	(310.8)	(256.3)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御必要量(注7)（⑤＝④－①－②－③）	⑤	14.1	7.5	1.5	2.3	1.5	2.3	50.1	5.2

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			89		90		91		92	
出力制御内容	発　信　日		9月16日(水)17時頃 （前日指示）	9月17日(木)実績 （速報）	9月21日(月)17時頃 （前日指示）	9月22日(火)実績 （速報）	9月22日(火)17時頃 （前日指示）	9月23日(水)実績 （速報）	9月24日(木)17時頃 （前日指示）	9月25日(金)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		9月17日(木) 8時30分～14時30分	9月17日(木) 8時30分～14時30分	9月22日(火) 10時00分～12時30分	9月22日(火) 10時00分～15時37分	9月23日（水） 8時00分～14時00分	9月23日(水) 8時00分～14時00分	9月25日（金） 8時00分～15時00分	9月25日(金) 8時00分～15時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時30分 ～ 13時00分	9時00分 ～ 9時30分	12時00分 ～ 12時30分	13時30分 ～ 14時00分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	11時30分 ～ 12時00分
	バイオマス出力制御量(注2)		6.7	7.5	6.7	0.0	6.7	7.5	6.7	7.5
	太陽光・風力出力制御量		0※～24.8	―	0※～0.9	17.1	0※～15.9	―	0※～7.1	6.9
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	305.3	334.4	291.9	282.6	282.9	295.2	308.1	326.8
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	21.5	5.2	33.5	21.2	31.5	28.6	23.5	11.0
	連系線潮流(注5)	③	4.6	▲ 1.1	23.0	2.3	35.0	33.2	16.2	7.2
	小　計		331.4	338.5	348.4	306.1	349.4	357.0	347.8	345.0
	供給力(注6)	④	362.9	346.0	356.0	323.2	372.0	364.5	361.6	359.4
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(246.8)	(204.0)	(257.4)	(209.9)	(275.2)	(263.9)	(263.3)	(252.1)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤＝④－①－②－③)	⑤	31.5	7.5	7.6	17.1	22.6	7.5	13.8	14.4

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			85		86		87		88	
出力制御内容	発　信　日		9月9日(水)17時頃 （前日指示）	9月10日(木)実績 （速報）	9月10日(木)17時頃 （前日指示）	9月11日(金)実績 （速報）	9月11日(金)17時頃 （前日指示）	9月12日(土)実績 （速報）	9月12日(土)17時頃 （前日指示）	9月13日(日)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		9月10日(木) 11時30分～12時30分	9月10日(木) 11時30分～12時30分	9月11日(金) 8時00分～14時00分	9月11日(金) 8時00分～14時00分	9月12日（土） 7時30分～15時30分	9月12日(土) 7時30分～15時30分	9月13日（日） 8時30分～13時30分	9月13日(日) 8時30分～13時30分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	12時30分 ～ 13時00分	12時30分 ～ 13時00分	11時30分 ～ 12時00分	10時30分 ～ 11時00分	11時30分 ～ 12時00分	9時00分 ～ 9時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		5.9	6.6	6.7	7.5	6.7	7.5	6.8	7.5
	太陽光・風力出力制御量		—	—	0※～19.2	—	0※～15.8	6.3	0※～3.8	—
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	318.4	330.2	314.3	326.0	312.7	320.6	289.3	297.8
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	11.3	0.0	11.2	9.4	11.3	11.6	11.5	0.0
	連系線潮流(注5)	③	40.0	37.3	41.0	34.9	38.0	34.3	26.4	31.3
	小　計		369.7	367.5	366.5	370.3	362.0	366.5	327.2	329.1
	供給力(注6)	④	375.6	374.1	392.4	377.8	384.5	380.3	337.8	336.6
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(262.2)	(238.6)	(270.4)	(236.8)	(278.4)	(265.1)	(235.8)	(208.5)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	5.9	6.6	25.9	7.5	22.5	13.8	10.6	7.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			81		82		83		84	
出力制御内容	発　信　日		9月2日(水)17時頃 （当日指示）	9月2日(水)実績 （速報）	9月3日(木)17時頃 （前日指示）	9月4日(金)実績 （速報）	9月4日(金)17時頃 （前日指示）	9月5日(土)実績 （速報）	9月5日(土)17時頃 （前日指示）	9月6日(日)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		9月2日(水) 9時49分～13時30分	9月2日(水) 9時49分～13時30分	9月4日(金) 7時30分～16時00分	9月4日(金) 7時30分～16時00分	9月5日（土） 7時30分～16時00分	9月5日(土) 7時30分～16時00分	9月6日（日） 7時30分～16時00分	9月6日(日) 7時30分～16時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		11時00分 ～ 11時30分	11時00分 ～ 11時30分	12時30分 ～ 13時00分	12時00分 ～ 12時30分	12時30分 ～ 13時00分	9時30分 ～ 10時00分	10時30分 ～ 11時00分	12時00分 ～ 12時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		0.0	0.0	6.7	7.5	6.7	7.5	6.8	7.5
	太陽光・風力出力制御量		9.2	9.2	0※～40.5	—	13.2※～37.6	24.6	7.9※～29.3	8.2
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	321.3	341.8	300.0	335.4	297.2	313.2	293.9	308.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	10.0	8.8	21.5	9.0	11.3	10.2	11.3	10.0
	連系線潮流(注5)	③	6.0	5.9	40.0	37.6	36.0	30.8	33.2	29.1
	小　計		337.4	356.5	361.5	382.0	344.5	354.2	338.4	347.3
	供給力(注6)	④	346.6	365.7	408.7	389.5	388.8	386.3	374.5	363.0
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(170.4)	(154.4)	(231.0)	(193.1)	(266.1)	(235.4)	(271.2)	(248.2)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤＝④－①－②－③)	⑤	9.2	9.2	47.2	7.5	44.3	32.1	36.1	15.7

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			77		78		79		80	
出力制御内容	発　信　日		8月27日(木)17時頃 （前日指示）	8月28日(金)実績 （速報）	8月29日(土)17時頃 （前日指示）	8月30日(日)実績 （速報）	8月30日(日)17時頃 （前日指示）	8月31日(月)実績 （速報）	8月31日(月)17時頃 （前日指示）	9月1日(火)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		8月28日(金) 8時00分～15時00分	8月28日(金) 8時00分～15時00分	8月30日(日) 6時00分～17時00分	8月30日(日) 6時00分～17時00分	8月31日（月） 7時00分～16時00分	8月31日(月) 7時00分～16時00分	9月1日（火） 7時30分～15時00分	9月1日(火) 7時30分～15時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時00分 ～ 12時30分	14時00分 ～ 14時30分	10時30分 ～ 11時00分	11時00分 ～ 11時30分	10時00分 ～ 10時30分	10時00分 ～ 10時30分	12時30分 ～ 13時00分	10時00分 ～ 10時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		6.7	5.2	6.8	7.5	6.7	7.5	6.7	7.5
	太陽光・風力出力制御量		0※～23.5	16.1	0※～24.8	31.5	0※～39.5	—	0※～2.2	—
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	331.1	349.8	291.2	302.8	312.4	347.0	305.0	334.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	20.0	0.0	11.3	9.8	11.3	0.2	21.3	4.6
	連系線潮流(注5)	③	38.3	23.6	34.0	33.0	41.0	38.0	40.2	34.7
	小　計		389.4	373.4	336.5	345.6	364.7	385.2	366.5	373.5
	供給力(注6)	④	419.6	394.7	368.1	384.6	410.9	392.7	375.4	381.0
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(289.0)	(217.1)	(211.1)	(225.0)	(240.9)	(216.3)	(212.1)	(201.9)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	30.2	21.3	31.6	39.0	46.2	7.5	8.9	7.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			73		74		75		76	
出力制御内容	発　信　日		8月14日(金)17時頃 （前日指示）	8月15日(土)実績 （速報）	8月23日(日)17時頃 （前日指示）	8月24日(月)実績 （速報）	8月25日(火)14時頃 （当日指示）	8月25日(火)実績 （速報）	8月25日(火)17時頃 （前日指示）	8月26日(水)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		8月15日(土) 10時00分～14時00分	8月15日(土) 10時00分～14時00分	8月24日(月) 8時00分～10時30分	8月24日(月) 8時00分～10時30分	8月25日（火） 14時14分～14時42分	8月25日(火) 14時14分～14時42分	8月26日（水） 7時30分～14時30分	8月26日(水) 7時30分～14時30分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		11時00分 ～ 11時30分	11時00分 ～ 11時30分	9時00分 ～ 9時30分	9時00分 ～ 9時30分	14時00分 ～ 14時30分	14時00分 ～ 14時30分	13時30分 ～ 14時00分	9時30分 ～ 10時00分
	バイオマス出力制御量(注2)		3.6	6.6	3.6	6.6	0.0	0.0	1.5	4.6
	太陽光・風力出力制御量		—	—	—	—	4.0	4.0	—	—
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	297.5	330.0	354.9	395.6	361.0	359.8	328.4	395.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	45.0	23.4	11.0	0.2	0.0	0.0	21.3	5.2
	連系線潮流(注5)	③	16.4	10.0	0.0	▲ 27.7	▲ 9.4	▲ 3.3	20.6	7.9
	小　計		358.9	363.4	365.9	368.1	351.6	356.5	370.3	408.3
	供給力(注6)	④	362.5	370.0	369.5	374.7	355.6	360.5	371.8	412.9
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(252.4)	(232.6)	(229.9)	(169.2)	(149.6)	(115.1)	(177.9)	(167.2)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④−①−②−③)	⑤	3.6	6.6	3.6	6.6	4.0	4.0	1.5	4.6

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			69		70		71		72	
出力制御内容	発　信　日		7月4日(土)17時頃 (前日指示)	7月5日(日)実績 (速報)	7月19日(日)15時頃 (前日指示)	7月20日(月)実績 (速報)	7月25日(土)17時頃 (前日指示)	7月26日(日)実績 (速報)	8月1日(土)17時頃 (前日指示)	8月2日(日)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		7月5日(日) 8時30分～14時30分	7月5日(日) 8時30分～14時30分	7月20日(月) 10時00分～14時00分	7月20日(月) 10時00分～14時00分	7月26日（日） 9時00分～14時30分	7月26日(日) 9時00分～14時30分	8月2日（日） 8時30分～14時00分	8月2日(日) 8時30分～14時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		11時00分 ～ 11時30分	11時00分 ～ 11時30分	12時00分 ～ 12時30分	10時00分 ～ 10時30分	13時00分 ～ 13時30分	12時00分 ～ 12時30分	11時00分 ～ 11時30分	12時00分 ～ 12時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		4.5	4.5	3.6	5.8	4.8	5.8	6.8	7.5
	太陽光・風力出力制御量		0※～8.3	—	—	—	—	—	0※～2.2	—
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	275.5	281.6	276.6	319.8	298.3	286.2	296.4	309.6
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	45.0	30.8	44.6	22.0	25.0	22.4	45.0	30.6
	連系線潮流(注5)	③	▲ 1.4	12.0	29.9	9.4	33.0	29.0	36.0	32.6
	小　計		319.1	324.4	351.1	351.2	356.3	337.6	377.4	372.8
	供給力(注6)	④	331.9	328.9	354.7	357.0	361.1	343.4	386.4	380.3
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(243.5)	(237.7)	(231.3)	(145.0)	(246.1)	(172.6)	(271.0)	(259.3)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	12.8	4.5	3.6	5.8	4.8	5.8	9.0	7.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			65		66		67		68	
出力制御内容	発　信　日		6月26日(金)17時頃 （前日指示）	6月27日(土)実績 （速報）	6月27日(土)17時頃 （前日指示）	6月28日(日)実績 （速報）	6月28日(日)17時頃 （前日指示）	6月29日(月)実績 （速報）	6月29日(月)17時頃 （前日指示）	6月30日(火)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		6月27日(土) 8時00分～15時00分	6月27日(土) 8時00分～15時00分	6月28日(日) 7時30分～16時00分	6月28日(日) 7時30分～16時00分	6月29日（月） 9時00分～16時00分	6月29日(月) 9時00分～16時00分	6月30日（火） 8時30分～15時00分	6月30日(火) 8時30分～15時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		9時00分 ～ 09時30分	12時00分 ～ 12時30分	11時00分 ～ 11時30分	11時30分 ～ 12時00分	11時30分 ～ 12時00分	11時00分 ～ 11時30分	12時30分 ～ 13時00分	13時00分 ～ 13時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		4.4	4.5	4.5	4.5	4.4	4.5	4.4	4.5
	太陽光・風力出力制御量		0※～20.6	—	10.3※～50.8	16.8	0※～12.1	—	0※～21.7	—
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	266.7	287.2	259.4	288.2	317.3	330.2	308.9	324.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	23.5	43.2	45.0	41.8	25.0	0.2	45.0	33.2
	連系線潮流(注5)	③	▲ 3.0	▲ 1.9	▲ 2.0	▲ 3.1	▲ 6.0	▲ 4.3	5.8	▲ 5.0
	小　計		287.2	328.5	302.4	326.9	336.3	326.1	359.7	352.4
	供給力(注6)	④	312.2	333.0	357.7	348.2	352.8	330.6	385.8	356.9
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(208.6)	(175.4)	(253.6)	(215.2)	(245.5)	(164.5)	(277.1)	(232.0)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤＝④－①－②－③)	⑤	25.0	4.5	55.3	21.3	16.5	4.5	26.1	4.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			61		62		63		64	
出力制御内容	発　信　日		6月19日(金)17時頃（前日指示）	6月20日(土)実績（速報）	6月20日(土)17時頃（前日指示）	6月21日(日)実績（速報）	6月22日(月)15時頃（前日指示）	6月23日(火)実績（速報）	6月23日(火)17時頃（前日指示）	6月24日(水)実績（速報）
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間		6月20日(土) 9時00分～15時00分	6月20日(土) 9時00分～15時00分	6月21日(日) 8時00分～15時00分	6月21日(日) 8時00分～15時00分	6月23日（火） 12時00分～15時30分	6月23日(火) 12時00分～15時30分	6月24日（水） 8時00分～16時00分	6月24日(水) 7時00分～16時00分
	最大余剰電力(注1)発生時刻		12時00分 ～ 12時30分	10時00分 ～ 10時30分	11時00分 ～ 11時30分	11時00分 ～ 11時30分	12時30分 ～ 13時00分	12時30分 ～ 13時00分	12時30分 ～ 13時00分	10時30分 ～ 11時00分
	バイオマス出力制御量(注2)		4.6	4.7	4.6	4.7	5.8	5.8	6.7	6.8
	太陽光・風力出力制御量		0※～8.9	—	0※～14	—	—	—	8.4※～32.1	13.0
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	266.0	294.6	256.0	288.0	281.0	317.4	296.3	335.2
	大容量蓄電池の充電・揚水運転(注4)	②	44.7	29.8	44.7	0.2	44.7	0.2	44.7	39.8
	連系線潮流(注5)	③	13.7	7.3	0.0	26.2	7.6	1.4	▲ 4.0	▲ 4.3
	小　計		324.4	331.7	300.7	314.4	333.3	319.0	337.0	370.7
	供給力(注6)	④	337.9	336.4	319.3	319.1	338.1	324.8	375.8	390.5
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力 出力		(244.6)	(221.6)	(248.7)	(199.4)	(221.2)	(135.0)	(272.6)	(250.4)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御必要量(注7)（⑤＝④－①－②－③）	⑤	13.5	4.7	18.6	4.7	5.8	5.8	38.8	19.8

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			57		58		59		60	
出力制御内容	発　信　日		6月15日(月)17時頃 (前日指示)	6月16日(火)実績 (速報)	6月16日(火)17時頃 (前日指示)	6月17日(水)実績 (速報)	6月17日(水)17時頃 (前日指示)	6月18日(木)実績 (速報)	6月18日(木)17時頃 (前日指示)	6月19日(金)実績 (速報)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		6月16日(火) 8時00分～17時00分	6月16日(火) 8時00分～15時30分	6月17日(水) 7時00分～15時30分	6月17日(水) 7時00分～15時30分	6月18日（木） 7時30分～15時00分	6月18日(木) 7時30分～15時00分	6月19日（金） 7時00分～15時30分	6月19日(金) 7時00分～15時30分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		14時00分 ～ 14時30分	14時30分 ～ 15時00分	13時00分 ～ 13時30分	12時30分 ～ 13時00分	13時30分 ～ 14時00分	10時00分 ～ 10時30分	12時30分 ～ 13時00分	10時00分 ～ 10時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		2.3	3.6	3.4	4.7	2.3	4.7	4.6	4.7
	太陽光・風力出力制御量		0※～61.7	21.2	0※～55.9	27.2	0※～16.4	—	0※～3.6	—
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	302.1	313.8	308.1	324.0	319.4	348.0	288.5	335.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	21.3	0.2	11.2	19.6	0.0	0.2	21.2	0.2
	連系線潮流(注5)	③	▲ 34.4	▲ 33.5	▲ 27.6	▲ 32.4	▲ 6.0	▲ 5.6	▲ 5.0	▲ 4.6
	小　計		289.0	280.5	291.7	311.2	313.4	342.6	304.7	330.8
	供給力(注6)	④	353.0	305.3	351.0	343.1	332.1	347.3	312.9	335.5
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(226.6)	(171.5)	(243.0)	(227.2)	(218.4)	(226.7)	(194.2)	(160.4)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	64.0	24.8	59.3	31.9	18.7	4.7	8.2	4.7

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			53		54		55		56	
出力制御内容	発　信　日		6月11日(木)17時頃 （前日指示）	6月12日(金)実績 （速報）	6月12日(金)17時頃 （前日指示）	6月13日(土)実績 （速報）	6月13日(土)17時頃 （前日指示）	6月14日(日)実績 （速報）	6月14日(日)17時頃 （前日指示）	6月15日(月)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		6月12日(金) 8時00分～15時30分	6月12日(金) 8時00分～15時30分	6月13日(土) 7時30分～16時00分	6月13日(土) 7時30分～16時00分	6月14日（日） 6時30分～16時30分	6月14日(日) 6時30分～16時30分	6月15日（月） 9時00分～15時30分	6月15日(月) 9時00分～15時30分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		13時00分 ～ 13時30分	10時00分 ～ 10時30分	11時00分 ～ 11時30分	10時00分 ～ 10時30分	11時00分 ～ 11時30分	13時00分 ～ 13時30分	12時30分 ～ 13時00分	11時00分 ～ 11時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		3.4	4.7	4.6	4.7	4.6	3.6	4.6	4.7
	太陽光・風力出力制御量		0※～29.8	—	21.1※～84.5	36.9	21.1※～125.5	76.1	0※～49.5	—
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	299.5	348.6	272.6	294.6	259.4	272.8	284.5	345.6
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	11.2	9.4	21.5	9.8	11.2	9.4	21.2	0.2
	連系線潮流(注5)	③	32.3	35.0	▲ 5.0	▲ 2.2	▲ 14.2	▲ 19.9	▲ 34.0	▲ 35.3
	小　計		343.0	393.0	289.1	302.2	256.4	262.3	271.7	310.5
	供給力(注6)	④	376.2	397.7	378.2	343.8	386.5	342.0	325.8	315.2
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(265.9)	(263.5)	(270.1)	(217.1)	(282.4)	(241.5)	(217.3)	(130.3)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	33.2	4.7	89.1	41.6	130.1	79.7	54.1	4.7

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			49		50		51		52	
出力制御内容	発　信　日		5月31日(日)16時頃 （前日指示）	6月1日(月)実績 （速報）	6月8日(月)17時頃 （前日指示）	6月9日(火)実績 （速報）	6月9日(火)17時頃 （前日指示）	6月10日(水)実績 （速報）	6月10日(水)17時頃 （前日指示）	6月11日(木)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		6月1日(月) 9時30分～13時00分	6月1日(月) 9時30分～13時00分	6月9日(火) 7時30分～16時00分	6月9日(火) 7時30分～15時38分	6月10日（水） 7時00分～16時00分	6月10日(水) 7時00分～16時00分	6月11日（木） 7時30分～16時00分	6月11日(木) 7時30分～16時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時30分 ～ 13時00分	10時00分 ～ 10時30分	12時30分 ～ 13時00分	14時30分 ～ 15時00分	12時30分 ～ 13時00分	12時00分 ～ 12時30分	11時00分 ～ 11時30分	9時30分 ～ 10時00分
	バイオマス出力制御量(注2)		3.8	3.8	4.6	3.6	4.6	4.7	4.6	4.7
	太陽光・風力出力制御量		0※～6.9	—	0※～52.7	14.3	5.6※～49.9	5.5	17.3※～48.2	26.5
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	320.2	325.8	283.1	302.6	292.6	302.4	318.9	325.8
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	35.0	33.0	21.5	1.8	21.5	19.0	11.5	9.8
	連系線潮流(注5)	③	40.0	15.8	▲ 4.0	▲ 5.0	▲ 4.0	▲ 4.0	9.9	0.0
	小　計		395.2	374.6	300.6	299.4	310.1	317.4	340.3	335.6
	供給力(注6)	④	405.9	378.4	357.9	317.3	364.6	327.6	393.1	366.8
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(293.1)	(279.4)	(238.2)	(146.6)	(245.6)	(186.4)	(277.7)	(252.7)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤＝④－①－②－③)	⑤	10.7	3.8	57.3	17.9	54.5	10.2	52.8	31.2

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：53日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			45		46		47		48	
出力制御内容	発　信　日		5月25日(月)15時頃 （前日指示）	5月26日(火)実績 （速報）	5月28日(木)17時頃 （前日指示）	5月29日(金)実績 （速報）	5月29日(金)17時頃 （前日指示）	5月30日(土)実績 （速報）	5月30日(土)17時頃 （前日指示）	5月31日(日)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		5月26日(火) 10時00分～15時00分	5月26日(火) 10時00分～15時00分	5月29日(金) 8時00分～15時30分	5月29日(金) 8時00分～15時30分	5月30日（土） 7時00分～16時00分	5月30日(土) 7時00分～16時00分	5月31日（日） 7時30分～16時00分	5月31日(日) 7時30分～16時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	12時30分 ～ 13時00分	11時00分 ～ 11時30分	11時30分 ～ 12時00分	13時00分 ～ 13時30分	12時30分 ～ 13時00分	13時00分 ～ 13時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		4.6	4.6	3.8	3.8	3.9	2.7	3.9	2.7
	太陽光・風力出力制御量		0※～21.6	10.3	0※～41.3	18.1	26.7※～126.1	46.0	25.6※～61.3	57.0
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	298.5	297.8	284.7	334.2	258.2	276.2	265.0	248.8
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	45.0	19.4	45.0	32.2	45.0	33.4	45.0	30.0
	連系線潮流(注5)	③	▲ 4.0	7.4	3.9	▲ 13.8	▲ 18.4	▲ 18.1	▲ 1.4	5.1
	小　計		339.5	324.6	333.6	352.6	284.8	291.5	308.6	283.9
	供給力(注6)	④	365.7	339.5	378.7	374.5	414.8	340.2	373.8	343.6
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(217.7)	(181.6)	(261.9)	(224.4)	(300.9)	(225.7)	(266.5)	(228.8)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤＝④－①－②－③)	⑤	26.2	14.9	45.1	21.9	130.0	48.7	65.2	59.7

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：52日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			41		42		43		44	
出力制御内容	発　信　日		5月19日(火)17時頃 （前日指示）	5月20日(水)実績 （速報）	5月22日(金)17時頃 （前日指示）	5月23日(土)実績 （速報）	5月23日(土)16時頃 （前日指示）	5月24日(日)実績 （速報）	5月24日(日)17時頃 （前日指示）	5月25日(月)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		5月20日(水) 10時30分～14時00分	5月20日(水) 10時30分～14時00分	5月23日(土) 6時30分～17時30分	5月23日(土) 6時30分～17時30分	5月24日（日） 7時00分～16時00分	5月24日(日) 7時00分～16時00分	5月25日（月） 7時00分～16時30分	5月25日(月) 7時00分～16時30分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		11時30分 ～ 12時00分	10時30分 ～ 11時00分	10時30分 ～ 11時00分	11時00分 ～ 11時30分	10時00分 ～ 10時30分	10時30分 ～ 11時00分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		2.2	2.3	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6
	太陽光・風力出力制御量		―	―	27.7※～62.4	65.2	0※～34.8	―	0※～58.8	26.0
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	332.5	327.4	280.8	278.0	246.1	271.4	286.0	296.4
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	45.0	0.4	45.0	31.8	35.0	39.4	45.0	44.6
	連系線潮流(注5)	③	▲ 20.0	▲ 17.8	2.1	▲ 4.8	29.6	26.3	14.7	3.4
	小　計		357.5	310.0	327.9	305.0	310.7	337.1	345.7	344.4
	供給力(注6)	④	359.7	312.3	394.9	374.8	350.1	341.7	409.1	375.0
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(208.4)	(139.5)	(269.7)	(262.8)	(228.7)	(236.9)	(224.9)	(230.1)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	2.2	2.3	67.0	69.8	39.4	4.6	63.4	30.6

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：52日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			37		38		39		40	
出力制御内容	発　信　日		5月15日(金)17時頃 （前日指示）	5月16日(土)実績 （速報）	5月16日(土)15時頃 （前日指示）	5月17日(日)実績 （速報）	5月17日(日)15時頃 （前日指示）	5月18日(月)実績 （速報）	5月18日(月)17時頃 （前日指示）	5月19日(火)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		5月16日(土) 6時30分～16時30分	5月16日(土) 6時30分～16時30分	5月17日(日) 6時30分～17時00分	5月17日(日) 6時30分～17時00分	5月18日（月） 7時00分～16時30分	5月18日(月) 7時00分～16時30分	5月19日（火） 7時00分～15時30分	5月19日(火) 7時00分～15時30分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時00分 ～ 12時30分	12時30分 ～ 13時00分	11時00分 ～ 11時30分	11時00分 ～ 11時30分	12時30分 ～ 13時00分	12時30分 ～ 13時00分	12時30分 ～ 13時00分	12時30分 ～ 13時00分
	バイオマス出力制御量(注2)		4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6
	太陽光・風力出力制御量		29.4※～57.9	53.0	21.5※～86.5	22.6	7.5※～53.8	9.1	0※～21.6	―
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	284.4	281.4	244.5	258.6	282.1	318.8	287.1	318.0
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	46.7	41.2	46.7	54.0	56.6	22.2	46.6	0.8
	連系線潮流(注5)	③	▲ 9.3	▲ 5.4	▲ 16.0	▲ 14.0	▲ 19.0	▲ 19.0	▲ 19.0	▲ 17.8
	小　計		321.8	317.2	275.2	298.6	319.7	322.0	314.7	301.0
	供給力(注6)	④	384.3	374.8	366.3	325.8	378.1	335.7	340.9	305.6
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(265.8)	(247.6)	(242.1)	(179.0)	(236.9)	(160.7)	(199.8)	(119.5)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	62.5	57.6	91.1	27.2	58.4	13.7	26.2	4.6

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：52日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			33		34		35		36	
出力制御内容	発　信　日		5月11日(月)17時頃 （前日指示）	5月12日(火)実績 （速報）	5月12日(火)17時頃 （前日指示）	5月13日(水)実績 （速報）	5月13日(水)16時頃 （前日指示）	5月14日(木)実績 （速報）	5月14日(木)17時頃 （前日指示）	5月15日(金)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		5月12日(火) 9時30分～15時30分	5月12日(火) 9時30分～15時30分	5月13日(水) 7時00分～13時30分	5月13日(水) 7時00分～13時30分	5月14日（木） 7時30分～15時30分	5月14日(木) 7時30分～15時30分	5月15日（金） 7時00分～16時00分	5月15日(金) 7時00分～16時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時30分 ～ 13時00分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	10時00分 ～ 10時30分	12時00分 ～ 12時30分	12時30分 ～ 13時00分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6
	太陽光・風力出力制御量		0※～6.3	—	0※～8.8	—	—	—	34.3※～44.7	29.9
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	309.6	320.6	294.6	340.2	300.3	307.6	313.7	312.6
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	47.0	49.6	35.0	32.8	55.5	44.0	56.8	32.6
	連系線潮流(注5)	③	47.4	36.5	18.6	▲ 3.2	14.8	0.3	8.3	▲ 3.7
	小　計		404.0	406.7	348.2	369.8	370.6	351.9	378.8	341.5
	供給力(注6)	④	414.9	411.3	361.6	374.4	375.2	356.5	428.1	376.0
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(282.1)	(276.2)	(229.2)	(213.1)	(255.7)	(203.3)	(295.0)	(256.7)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	10.9	4.6	13.4	4.6	4.6	4.6	49.3	34.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：52日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			29		30		31		32	
出力制御内容	発　信　日		5月6日(水)17時頃 （前日指示）	5月7日(木)実績 （速報）	5月8日(金)17時頃 （前日指示）	5月9日(土)実績 （速報）	5月9日(土)17時頃 （前日指示）	5月10日(日)実績 （速報）	5月10日(日)16時頃 （前日指示）	5月11日(月)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		5月7日(木) 10時00分～14時30分	5月7日(木) 10時00分～14時30分	5月9日(土) 7時00分～17時00分	5月9日(土) 7時00分～17時00分	5月10日（日） 7時00分～17時00分	5月10日(日) 7時00分～17時00分	5月11日（月） 7時30分～15時30分	5月11日(月) 7時30分～15時30分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時00分 ～ 12時30分	11時00分 ～ 11時30分	12時30分 ～ 13時00分	10時00分 ～ 10時30分	11時30分 ～ 12時00分	11時00分 ～ 11時30分	12時00分 ～ 12時30分	11時30分 ～ 12時00分
	バイオマス出力制御量(注2)		7.5	7.5	6.6	6.6	4.6	4.6	4.6	4.6
	太陽光・風力出力制御量		0※～9.7	10.5	0※～47.8	8.3	30.9※～66.2	81.8	0※～18.4	—
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	306.2	315.2	283.9	290.0	274.4	272.0	314.7	339.0
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	45.0	33.0	47.0	45.4	47.0	45.4	55.5	39.6
	連系線潮流(注5)	③	4.7	▲ 10.4	▲ 18.9	▲ 27.9	▲ 10.2	▲ 7.2	6.1	▲ 25.2
	小　計		355.9	337.8	312.0	307.5	311.2	310.2	376.3	353.4
	供給力(注6)	④	373.1	355.8	366.4	322.4	382.0	396.6	399.3	358.0
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(246.8)	(241.3)	(234.8)	(197.7)	(255.3)	(273.8)	(244.7)	(202.5)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	17.2	18.0	54.4	14.9	70.8	86.4	23.0	4.6

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：52日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			25		26		27		28	
出力制御内容	発　信　日		5月2日(土)17時頃（前日指示）	5月3日(日)実績（速報）	5月3日(日)17時頃（前日指示）	5月4日(月)実績（速報）	5月4日(月)17時頃（前日指示）	5月5日(火)実績（速報）	5月5日(火)15時頃（前日指示）	5月6日(水)実績（速報）
	バイオマス・太陽光・風力出力制御期間		5月3日(日) 9時00分～15時00分	5月3日(日) 9時00分～15時00分	5月4日(月) 10時00分～17時30分	5月4日(月) 10時00分～17時30分	5月5日（火） 7時00分～17時00分	5月5日(火) 7時00分～17時00分	5月6日（水） 7時00分～16時30分	5月6日(水) 7時00分～16時30分
	最大余剰電力(注1)発生時刻		11時00分 ～ 11時30分	10時00分 ～ 10時30分	13時30分 ～ 14時00分	12時30分 ～ 13時00分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	11時30分 ～ 12時00分	10時00分 ～ 10時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		7.6	7.5	5.2	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
	太陽光・風力出力制御量		0※～8.5	14.5	0※～26.1	—	33.2※～87.1	69.8	34.8※～73.1	50.3
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	243.3	269.2	238.1	290.2	262.5	273.2	269.0	288.8
	大容量蓄電池の充電・揚水運転(注4)	②	49.0	39.2	47.0	36.0	47.0	45.0	47.0	42.4
	連系線潮流(注5)	③	60.0	54.7	▲ 8.3	▲ 41.0	28.6	30.3	52.8	55.1
	小　計		352.3	363.1	276.8	285.2	338.1	348.5	368.8	386.3
	供給力(注6)	④	368.4	385.1	308.1	292.7	432.7	425.8	449.4	444.1
	(再掲)バイオマス・太陽光・風力 出力		(235.8)	(249.1)	(174.4)	(127.7)	(304.7)	(295.0)	(313.2)	(294.9)
	バイオマス・太陽光・風力出力制御必要量(注7)（⑤=④－①－②－③）	⑤	16.1	22.0	31.3	7.5	94.6	77.3	80.6	57.8

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：52日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			21		22		23		24	
出力制御内容	発　信　日		4月25日(土)17時頃 （前日指示）	4月26日(日)実績 （速報）	4月29日(水)17時頃 （前日指示）	4月30日(木)実績 （速報）	5月1日(金)10時頃 （当日指示）	5月1日(金)実績 （速報）	5月1日(金)17時頃 （前日指示）	5月2日(土)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		4月26日(日) 8時00分～16時30分	4月26日(日) 8時00分～16時00分	4月30日(木) 9時00分～15時30分	4月30日(木) 9時00分～15時30分	5月1日(金) 10時00分～10時41分	5月1日(金) 10時00分～10時41分	5月2日（土） 8時00分～17時00分	5月2日(土) 8時00分～17時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		11時30分 ～ 12時00分	13時00分 ～ 13時30分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	10時00分 ～ 10時30分	10時00分 ～ 10時30分	13時30分 ～ 14時00分	10時00分 ～ 10時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		7.4	6.4	7.5	7.5	0.0	0.0	5.2	7.5
	太陽光・風力出力制御量		0※～66.2	55.5	0※～14.5	—	13.9	13.9	23※～71.1	27.0
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	266.2	269.6	303.7	316.6	325.3	333.4	258.2	285.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	37.0	36.0	47.0	39.2	25.0	23.0	47.0	42.2
	連系線潮流(注5)	③	42.9	40.1	26.5	3.1	64.4	61.5	▲ 4.0	▲ 43.4
	小　計		346.1	345.7	377.2	358.9	414.7	417.9	301.2	284.0
	供給力(注6)	④	419.7	407.6	399.2	366.4	428.6	431.8	377.5	318.5
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(295.3)	(278.1)	(290.8)	(254.4)	(304.4)	(312.5)	(254.4)	(196.5)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	73.6	61.9	22.0	7.5	13.9	13.9	76.3	34.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：52日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			17		18		19		20	
出力制御内容	発　信　日		4月20日(月)17時頃 （前日指示）	4月21日(火)実績 （速報）	4月21日(火)17時頃 （前日指示）	4月22日(水)実績 （速報）	4月23日(木)17時頃 （前日指示）	4月24日(金)実績 （速報）	4月24日(金)17時頃 （前日指示）	4月25日(土)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		4月21日(火) 11時30分～15時30分	4月21日(火) 11時30分～15時30分	4月22日(水) 8時30分～15時30分	4月22日(水) 8時30分～15時30分	4月24日（金） 11時30分～14時00分	4月24日(金) 11時30分～14時00分	4月25日（土） 8時00分～16時30分	4月25日(土) 7時30分～16時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時00分 ～ 12時30分	12時30分 ～ 13時00分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	11時30分 ～ 12時00分	11時30分 ～ 12時00分
	バイオマス出力制御量(注2)		7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.4	7.5
	太陽光・風力出力制御量		0※～56.4	—	0※～47.7	—	0※～50.6	—	34.2※～65.3	52.2
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	302.7	335.6	303.3	341.8	313.1	338.2	291.4	304.4
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	25.0	30.2	37.0	34.2	37.0	35.4	37.0	31.0
	連系線潮流(注5)	③	13.0	6.6	42.6	6.9	▲ 17.2	▲ 43.5	8.3	8.5
	小　計		340.7	372.4	382.9	382.9	332.9	330.1	336.7	343.9
	供給力(注6)	④	404.6	379.9	438.1	390.4	391.0	337.6	409.4	403.6
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(275.2)	(256.4)	(315.3)	(224.1)	(256.0)	(203.6)	(279.1)	(272.0)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	63.9	7.5	55.2	7.5	58.1	7.5	72.7	59.7

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：52日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			13		14		15		16	
出力制御内容	発　信　日		4月16日(木)17時頃 （前日指示）	4月17日(金)実績 （速報）	4月18日(土)11時頃 （当日指示）	4月18日(土)実績 （速報）	4月18日(土)17時頃 （前日指示）	4月19日(日)実績 （速報）	4月19日(日)17時頃 （前日指示）	4月20日(月)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		4月17日(金) 9時30分～14時30分	4月17日(金) 9時30分～14時30分	4月18日(土) 10時30分～14時30分	4月18日(土) 10時30分～14時30分	4月19日（日） 7時30分～16時00分	4月19日(日) 6時30分～16時00分	4月20日（月） 10時30分～15時00分	4月20日(月) 10時30分～15時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時00分 ～ 12時30分	11時30分 ～ 12時00分	10時30分 ～ 11時00分	10時30分 ～ 11時00分	11時30分 ～ 12時00分	11時00分 ～ 11時30分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		5.2	5.2	4.3	4.3	5.3	5.3	7.5	7.5
	太陽光・風力出力制御量		0※～16.5	—	4.1	4.1	32.7※～61	59.6	0※～6.7	—
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	304.4	352.2	279.4	296.6	264.9	280.0	313.8	325.0
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	37.0	12.4	37.0	33.0	36.0	34.2	37.0	30.4
	連系線潮流(注5)	③	32.3	38.4	▲ 0.5	▲ 1.4	12.2	10.0	54.7	34.3
	小　計		373.7	403.0	315.9	328.2	313.1	324.2	405.5	389.7
	供給力(注6)	④	395.4	408.2	324.3	336.6	379.4	389.1	419.7	397.2
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(286.9)	(273.4)	(231.4)	(208.7)	(284.1)	(259.2)	(295.2)	(281.7)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	21.7	5.2	8.4	8.4	66.3	64.9	14.2	7.5

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：52日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			9		10		11		12	
出力制御内容	発　信　日		4月11日(土)15時頃 （前日指示）	4月12日(日)実績 （速報）	4月12日(日)17時頃 （前日指示）	4月13日(月)実績 （速報）	4月13日(月)17時頃 （前日指示）	4月14日(火)実績 （速報）	4月14日(火)15時頃 （前日指示）	4月15日(水)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		4月12日(日) 7時00分～17時00分	4月12日(日) 7時00分～16時00分	4月13日(月) 8時00分～16時00分	4月13日(月) 8時00分～15時30分	4月14日（火） 10時30分～14時30分	4月14日(火) 10時30分～14時30分	4月15日（水） 10時00分～13時00分	4月15日(水) 10時00分～12時30分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	14時00分 ～ 14時30分	10時00分 ～ 10時30分	11時30分 ～ 12時00分	11時30分 ～ 12時00分	12時00分 ～ 12時30分	10時30分 ～ 11時00分
	バイオマス出力制御量(注2)		5.2	5.3	2.9	5.2	5.2	5.2	4.3	4.3
	太陽光・風力出力制御量		22.2※～133.6	28.0	0※～69.4	—	0※～36.4	—	—	—
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	264.9	307.6	305.9	380.8	319.5	348.8	307.5	365.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	36.0	11.4	12.5	11.6	12.5	34.4	37.0	13.2
	連系線潮流(注5)	③	▲ 21.5	▲ 21.4	▲ 21.4	▲ 25.6	24.2	▲ 2.1	▲ 7.8	4.8
	小　計		279.4	297.6	297.0	366.8	356.2	381.1	336.7	383.2
	供給力(注6)	④	418.2	330.9	369.3	372.0	397.8	386.3	341.0	387.5
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(297.0)	(191.6)	(217.5)	(199.7)	(275.4)	(254.9)	(226.7)	(201.9)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	138.8	33.3	72.3	5.2	41.6	5.2	4.3	4.3

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：52日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			5		6		7		8	
出力制御内容	発　信　日		4月5日(日)15時頃 （前日指示）	4月6日(月)実績 （速報）	4月7日(火)17時頃 （前日指示）	4月8日(水)実績 （速報）	4月8日(水)16時頃 （前日指示）	4月9日(木)実績 （速報）	4月10日(金)17時頃 （前日指示）	4月11日(土)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		4月6日(月) 9時00分～14時30分	4月6日(月) 9時00分～14時00分	4月8日(水) 8時00分～16時00分	4月8日(水) 8時00分～16時00分	4月9日（木） 8時30分～14時30分	4月9日(木) 8時30分～14時30分	4月11日（土） 8時00分～16時00分	4月11日(土) 8時00分～16時00分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時00分 ～ 12時30分	12時30分 ～ 13時00分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分	10時30分 ～ 11時00分	12時00分 ～ 12時30分	12時00分 ～ 12時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		5.2	3.6	5.2	5.2	5.2	5.2	3.0	3.0
	太陽光・風力出力制御量		0※～17.6	—	26※～46.4	36.2	0※～50.4	41.2	16.8※～77.4	16.8
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	305.8	301.6	317.7	336.8	302.9	354.6	284.1	317.6
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	36.0	35.0	36.0	34.6	36.0	30.4	36.0	34.0
	連系線潮流(注5)	③	▲ 9.1	▲ 29.0	30.4	3.3	32.2	13.4	▲ 20.3	▲ 20.3
	小　計		332.7	307.6	384.1	374.7	371.1	398.4	299.8	331.3
	供給力(注6)	④	355.5	311.2	435.7	416.1	426.7	444.8	380.2	351.1
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(244.4)	(200.8)	(318.4)	(297.9)	(297.1)	(322.5)	(271.5)	(221.2)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	22.8	3.6	51.6	41.4	55.6	46.4	80.4	19.8

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）　　太陽光・風力出力制御日数：52日

2026年度実績

〔2026年11月2日現在〕　　［万kW］

通し番号			1		2		3		4	
出力制御内容	発　信　日		3月31日(火)17時頃 （前日指示）	4月1日(水)実績 （速報）	4月2日(木)17時頃 （前日指示）	4月3日(金)実績 （速報）	4月3日(金)17時頃 （前日指示）	4月4日(土)実績 （速報）	4月4日(土)17時頃 （前日指示）	4月5日(日)実績 （速報）
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御期間		4月1日(水) 10時30分～13時00分	4月1日(水) 9時30分～13時00分	4月3日(金) 10時00分～14時00分	4月3日(金) 9時00分～15時39分	4月4日（土） 8時00分～13時00分	4月4日(土) 8時00分～12時30分	4月5日（日） 8時30分～16時00分	4月5日(日) 8時30分～15時30分
	最大余剰電力(注1) 発生時刻		12時00分 ～ 12時30分	10時30分 ～ 11時00分	11時30分 ～ 12時00分	11時30分 ～ 12時00分	10時30分 ～ 11時00分	8時00分 ～ 8時30分	11時00分 ～ 11時30分	13時00分 ～ 13時30分
	バイオマス出力制御量(注2)		5.3	5.2	5.4	5.2	5.3	5.2	5.3	3.1
	太陽光・風力出力制御量		0※～17.5	22.0	0※～16.5	5.1	0※～7.6	—	0※～61.6	15.0
予想需給状況	エリア需要(注3)	①	322.6	349.8	329.3	346.2	285.8	301.4	270.6	281.2
	大容量蓄電池の充電 ・揚水運転(注4)	②	35.8	30.4	36.0	33.6	36.0	17.8	36.0	31.4
	連系線潮流(注5)	③	▲ 6.4	5.7	▲ 9.1	▲ 22.6	51.8	24.7	▲ 15.4	▲ 14.3
	小　計		352.0	385.9	356.2	357.2	373.6	343.9	291.2	298.3
	供給力(注6)	④	374.8	413.1	378.1	367.5	386.5	349.1	358.1	316.4
	(再掲)バイオマス・ 太陽光・風力 出力		(259.7)	(251.7)	(273.2)	(255.7)	(280.3)	(201.2)	(262.9)	(211.8)
	バイオマス・太陽光・風力 出力制御必要量(注7) (⑤=④－①－②－③)	⑤	22.8	27.2	21.9	10.3	12.9	5.2	66.9	18.1

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)専焼および地域資源を対象とする

(注3)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注4)揚水発電所を最大限活用

(注5)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外へ送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注6)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注7)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量

【特記事項】

・再エネ出力制御量のうちオフライン制御量を超えるものは、需給状況を踏まえ、オンライン制御で対応